# 主任技術者選任許可申請書

年 月 日

中国四国産業保安監督部長 殿

住 所

氏 名 (名称及び代表者の氏名)

電気事業法第43条第2項の規定により次のとおり主任技術者の選任の許可を受けたいので申請します。

主任技術者を選任する事業場の名称及び所在地		
選任する 主任技術者	氏名及び生年月日	
	住 所	
主任技術者の監督に係る電気工作物の概要		

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 選任を必要とする理由を記載した書類

### 【例1:需要設備、太陽電池発電所】

当事業場は受電(連系)電圧〇V、最大電力(出力)〇kWの製造工場(太陽電池発電所)です。このような事業規模であるため、電気主任技術者免状を有する者の採用が困難で、やむなく〇〇に電気工作物の工事、維持及び運用の監督を行わせざるを得ない事情にあります。とくに主任技術者の職務遂行にあたっては、保安規程を遵守し電気設備の保安の確保に留意します。

#### 【例2:移動用電気工作物】

当社(〇〇営業所)は〇〇一円(〇〇県)で一般土木工事を行っており、工事現場において必要の都度、リース業者より工事用発電設備を借用し使用しています。また、工事現場で使用する発電設備及び需要設備は500kW未満です。このような規模の小さな事業場であり、工事期間も比較的短期間であることから、電気主任技術者免状を有する者の採用が困難で、やむなく〇〇に電気工作物の工事、維持及び運用の監督を行わせざるを得ない事情にあります。とくに主任技術者の職務遂行にあたっては、保安規程を遵守し電気設備の保安の確保に留意します。

選任しようとする者の電気工作物の工事・維持及び運用の保安に関する知識及び技能に関する説明書(記載例)

選任しようとする者の電気工作物の工事・維持及び運用の保安に関する知識 及び技能に関する説明書

#### 【例1 需要設備の場合】

○○ ○○は、○○株式会社○○工場において、平成○年○月まで受電電力○○kWの需要設備について、主任技術者の指導を受けて現場従業員として電気工作物の運転・操作及び巡視・点検などの業務を行った。

平成〇年第1種電気工事士試験に合格(第〇〇号)し、〇〇株式会社〇〇工場において平成〇年〇月~平成〇年〇月まで〇〇kWの需要設備の設置工事を現場責任者として行い、引き続き同設備の保安業務を担当している。

# 【例2 移動用電気工作物の場合】

今回選任しようとしている〇〇 〇〇は、下記の経歴のとおり、当社に平成〇年〇月に入社し、 建設工事現場において工事用

発電設備の設置・運転・操作及び巡視・点検等の指導・監督を行っています。

また、本人は〇〇の資格を有しております。(「〇〇証」の写しを添付)

期間	経歴名称	内容		
〇年〇月	最終学歴	〇〇大学〇〇工学科卒業		
〇年〇月	〇〇マンション建設工事	○○配属となり、建設工事現場における		
~〇年〇月		現場作業員として、工事用発電設備の設		
		置、運転、操作及び巡視・点検を行った。		
〇年〇月	〇〇工場建設工事	○○配属となり、建設工事現場における		
~〇年〇月		現場作業員として、工事用発電設備の設		
		置、運転、操作及び巡視・点検を行った。		
〇年〇月	資格取得	〇〇試験に合格する。		

現在までの現場件数:〇〇件